

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課  
 担当名: 総務・物産・民泊担当、DMO支  
 内線: 3950 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B56	とくとく埼玉！観光応援キャンペーン事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令			宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
				分野施策	040835	観光の振興		
1 事業概要 県民向けの観光キャンペーンを実施することで、宿泊・旅行事業者、物産事業者及びバス事業者など幅広く観光関連事業者を支援する。 (1) とくとく埼玉！観光応援キャンペーン事業 17,495千円 (2) 安心・安全なバスを利用した観光需要喚起促進事業 2,940千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア とくとく埼玉！観光応援キャンペーン事業 419,717千円 イ 安心・安全なバスを利用した観光需要喚起促進事業 48,582千円 (2) 事業計画 ア 県民向けの観光キャンペーンを実施することで、宿泊・旅行事業者、物産事業者等の観光関連事業者を支援する。 イ 安心・安全なバスを利用した観光需要喚起促進事業 (ア) 観光バス事業者支援事業 県民限定の募集型企画旅行（パッケージツアー）や教育旅行等を企画・実施する旅行業者を通して県内バス事業者を支援する。 (イ) バス車内換気能力PR事業 安心してバスツアーに参加していただけるよう、観光バスの車内換気能力についてのデモンストレーションを県内3地区で実施する。 バスを利用したツアーのチラシを作成し、デモンストレーションの会場で配布する。 (3) 事業効果 ア 県内複数の観光スポットの周遊を条件とした県産品や体験メニューのプレゼント、さらに宿泊した県民に対する県内で使用できるクーポンの発行など県民向けの観光キャンペーンを実施することで県民による埼玉観光の魅力の再発見、コロナ禍で大きな影響を受けた観光関連事業者の支援につながる。 イ 本県観光を支える「足」の維持・確保が図れるとともに、社会状況の変化に対応した施策による、安全で安心な本県観光のアピールができ、コロナ収束後の観光客の増が見込まれる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 観光関連事業者、市町村、観光協会、商工団体と連携しながら観光振興を図る。 (5) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を一時停止したことによる事業期間の延長に伴う増額					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10) 県0								
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光及び物産振興費 観光及び物産振興費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	20,435	20,435					0	488,734
現計額	468,299	468,299					0	